科目名	９．人間関係論				
履修年次	1年次	科目区分	基礎分野	単位数 (時間)	1単位 （20時間）
ディプロマポリシー(DP)	□ 人を大切にするこころ □ 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 ☑ チームの中で連携・協働するための力 □ 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	より良い人間関係を築くための方法を理解することができる				
到達目標	相手に関心を持ちながら、他者・自己理解を深めより良い人間関係を形成する要素と成立過程を説明することができる				
評価方法	筆記試験（100点）				
使用 テキスト	系統看護学講座　基礎分野　人間関係論　医学書院				
参考文献					
教育方法と学生への期待 (求めること)	人間関係を形成するために自己理解・他者理解を深めることが必要です。カウセリング技法では、自分が見えていない側面に視点を向けさせ、自分の力で考えていけるようにサポートすることを学びます。相手を尊重し、より良い関係を築く方法を演習を通して身につけて欲しい。また、演習を通して人に興味をもち、自己理解・他者理解を深め、よりよい人間関係を築く力を養って欲しい。				

回	学習項目	学習内容	授業方法
1	人間関係の中の自己と他者	人間関係論とは 自己認知 対人認知	講義
2	対人関係と役割	対人関係の成立 対人関係の維持と崩壊 対人葛藤と対処 社会的役割	講義
3	態度と対人行動	態度と態度変化 説得的コミュニケーション 攻撃 援助	講義
4	集団と個人	集団の特性 集団での課題遂行 集団での問題解決と意思決定 リーダーシップ	講義

5	様々なコミュニケーション	対人コミュニケーション マスコミュニケーション ICTの発達とコミュニケーション	講義
6	人の話を聴くとは？（理論）	傾聴（カウンセリング基礎）	講義
7	人の話を聴くとは？①	ペアワーク・グループワーク	演習
8	人の話を聴くとは？②	ペアワーク・グループワーク	演習
9	看護でのコーチング（理論）	傾聴からのコーチング理論、技法	講義
10	看護でのコーチング	看護の中でのコーチングペアワーク	演習